

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童多機能型支援NEST		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 8日 ~ 令和7年 3月 25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 22日 ~ 令和7年 3月 28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動やスポーツを中心とした集団療育を行い、運動機能や身体動作の向上だけでなくSST(ソーシャルスキルトレーニング)の向上を図っている。	スポーツや運動が得意なスタッフを採用し、運動に特化したプログラムの提供に取り組んでいる。	スポーツや運動の現場に足を運んだり、SNSなどを通じて遊びながら楽しめる内容の考案。
2	学校休業日は工作や調理プログラムの他、野外活動にも出掛けている。	安全第一にみんなで取り組め、参加できること。なるべく同じ場所には出かけないようにしている。移動時間は60分前後としている。	子ども達の特性に合わせて活動できるように、スタッフの配置の強化。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流する機会を設けられない。	イベント事の開催。充分な職員の配置。	採用を強化する事。 イベントを開催するのであればイベント会社にも協力いただくなどの必要がある。
2	保護者様への災害時の対応やマニュアルの周知が出来ない。	閲覧できるのがHPがメインとなっている点。	紙での配布が必要。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童多機能型支援NEST	公表日	2025年3月28日					
			利用児童数	27	回収数	13		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏ました対応	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	3			有資格者を配置しており、職員体制を整えております。更なる配置が出来るように取り組んでいきます。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	3			運動するスペースと学習するスペースと分けています。	
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	1		専門性があるかどうかは分かりませんが運動を通じて前向きなマイントを養ってくれているものだと思います	個別支援計画に基づき、ニーズや課題に応じて計画を作成させていただいております。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13				ホームページに支援プログラムを公表しています。	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	13				評価に基づいて個別支援計画を作成し、ニーズや課題に応えることができるよう計画を作成しています。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	2				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	1		お出かけが少なくなってしまったのが残念です	安全に活動できるよう、職員の配置が更に出来るように取り組んでいきます。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	3	8	2	分からぬですが他との交流は無くても構わないです	近隣の公園や河川敷で交流することもあります。今後開催を増やしていくようにしていきます。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13				契約時に適切にご説明させていただきます。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなさされましたか。	13					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	6	2		ご家族の方が参加できる研修や講習の情報提供をさせていただきます。	
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12	1			送迎時や連絡帳によりしっかりとお伝えしていきます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	1			ご相談等ある際はいつでもご連絡を頂きたいです。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	9	3		交流が出来るようなイベントを開催していきたいです。また一度だと参加できないご家庭もあると思うので年間で数回開催できるようにしたいと考えています。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	1				

	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13				
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13			毎日の様子をインスタで見る事が出来てありがとうございます。	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13			よくわからないですがそうだと信じています	
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	4	1	わからないです	マニュアル、災害時や感染症対応の計画も作成しています。保護者に対して事業所としての対応の説明が不十分なため周知していきます。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	2		わからないです。これもプログラムに入れるのもいいかと思います	事業所では半年に1回避難訓練を行っています。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	1			安全計画を周知し、活動環境を構造化して安心して活動が行えるように今後も継続し行えるようにいたします。
	26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	2		今までに起きた事が無いので	事故等(怪我等を含む。)が発生した際には、迅速に保護者様や関係機関へご連絡をさせていただいております。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	12	1			
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	12	1			
	29 事業所の支援に満足していますか。	12	1		子どもがとても楽しく通っています。子どもの特性を理解し、対応していただけます。家庭や学校以外に安心できる場があることが私たち親子にとって嬉しいです。いつもありがとうございます。いつもありがとうございます。親としても安心して通わせる事ができています。こどもも、運動が楽しくできるようになりました。引き続き宜しくお願い致します。	ありがとうございます。引き続き、皆様が安心安全にそして楽しく活動ができるように努めてまいります。皆様のご意見を大切により良いご支援をご提供できるよう職員一同努めてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	児童多機能型支援NEST					公表日	2025年 3月 28日
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	0	運動と玩具、読書、宿題等の遊びをする部屋を分けて行っている。		
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	2	0	基準プラス1名は配置している。		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	0	各部屋に何をする部屋なのか絵文字、文字で掲示している。その日の予定を視覚でわかるように掲示している。	玄関に段差があるところがあるので、注意喚起や配慮が必要。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	0	空気清浄機、換気扇を常時使用している。		
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	0	必要に応じて別室で対応できる。着替えやクールダウンで別室を使用している。		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDOA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	0	ミーティングを行っている。		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2	0	アンケート後、事業所内で改善等のミーティングを行い周知している。		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0	ミーティングを行っている。		
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	1		第三者による外部評価を検討する。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	0	事業所内研修を行っているが、外部研修にも参加できる機会を確保している。		
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1	0	ホームページに大まかなプログラムを公表している。その日の参加児童によって内容を工夫している。毎月のプログラムカレンダーを保護者に配っている。		
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか。	6	0	0	定期的な保護者面談でニーズ・課題の聞き取りをしている。		
	13 放課後等ディサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	0	モニタリング会議を行っている。		
	14 放課後等ディサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	0	日常的に支援内容がわかるように一覧としてまとめている。計画は共有され、支援に反映している。		
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	0			
適切な支援の提供	16 放課後等ディサービス計画には、放課後等ディサービスガイドラインの「放課後等ディサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	0	定期的にミーティングを行っている。		
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	0	内容のローテーションさせている。継続して身に付くものも多いため、固定されているものも多い。		
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等ディサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	0	基本的には集団活動を行っている。児童の情緒面を配慮し、個別対応をすることもある。		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	0	ミーティングを行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	0	ミーティングを行っている。 アルバイト含め全員は参加できていないので共有ノートを用いて周知している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1	0	定期的にミーティングを行っている。 児童の状況を見て判断している。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	6	0	0	活動の中で取り組んでいる。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1	0		
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2	0	保護者や相談支援専門員を介している。	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	6	0	0	保護者を介している。	下校時間など上手く連携が取れていないことがある。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0	2	保護者を介している。 必要に応じて書面で情報をいただいてい る。	アルバイトを含めると周知、相互理解は課 題がある。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	0	保護者や相談支援専門員を介している。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4		2		一部の従業員だけの参加と偏っている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	4		2	児童館でダンススクールを行った。 公園や野外活動時に交流する場合もある。	交流できる機会を増やしていきたい。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4		2	現状、事業所としては行けないが、 同法人で参加しているので共有されてい る。	事業所としてスタッフが参加できるように努 めたい。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		0	連絡帳にて共有、送迎時の活動報告を している。 定期的な面談で共通理解をしている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3		3		家族等の参加出来る研修等の実施は出来 ていない。開催を検討していく。
保護者への支援	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		0	契約時や変更があった場合に伝えてい る。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		0	面談での聞き取りの上、作成・説明を行つ ている。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		0	説明を行い同意を得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		0	ご要望があった場合行っている。必要に応 じて学校や他事業所を交えて行なってい る。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をし ているか。	3		3		

説明等	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		0	日頃の活動の様子はインスタグラムで発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3		3		イベント等開催し地域住民も招待できるよう開催を検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		0		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		0	アセスメントをとり確認をしている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		0	必要な児童には保護者から提出してもらい対応をしている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		0	作成し必要な研修及び訓練を行っている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		0		作成はしているがご家族等への周知は弱い。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		0	作成し、ミーティングで周知、再発防止に取り組んでいる。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		0	社内研修を定期的に行っている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ティーサービス計画に記載しているか。	6		0		